

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	●研究の名称 看護倫理の初学者である看護大学生が認識した臨床場面での倫理的問題 ●研究の対象 浜松医科大学医学部看護学科 2016 年度入学生で、2017 年 11 月 20 日 3・4 限に開講した看護倫理の授業に出席した学生 57 名 ●研究の目的 「看護教育の在り方に関する検討会報告書」（文部科学省、2002）では、看護学生には対象者の尊厳と権利を擁護する立場で行動できることが不可欠で、学生自身がその意味に深い関心を持ち、看護職者が対象の権利擁護者として機能することの意義を追求できる教育を提供することの必要性が報告されています。このことを重要視し、看護倫理の効果的な教授法を検討するため、今回の研究では看護倫理の初学者である看護学生が、臨床のどのような場面でどのような倫理的問題を認識したのかを明らかにすることを目的とします。 ●研究の期間 2018 年 2 月から 2021 年 3 月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	●研究に使用する情報： 授業内の課題でワークシートに記載した内容であり、グループワークで整理した模造紙の成果物。個人の識別番号（例 1-1：1 グループの 1 番）を付記していただいています。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はありません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学医学部看護学科 基礎看護学講座 教授 片山 はるみ
情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部看護学科 基礎看護学講座 担当者：片山はるみ TEL&FAX：053-435-2813 E-mail：haru.k@hama-med.ac.jp